

No. 1	平成 25 年度「地域子育て活動支援事業」実施の内容
団 体 名	KOTOSE 音読教室
事 業 名	絵本読み聞かせフェスティバル in いわて
実 施 期 間	平成 2 5 年 4 月～平成 2 5 年 1 2 月
事 業 実 績	<p>「絵本よみフェス 2 0 1 3」の開催</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>開催日時：平成 2 5 年 1 0 月 6 日（日）</li> <li>開催場所：いわて県民情報交流センター アイーナホール</li> <li>参加人数：5 0 0 人超</li> <li>内容： <ul style="list-style-type: none"> <li>・読み聞かせのコンテスト開催（グランプリ受賞者の発表は、後日 I B C ラジオで放送）</li> <li>・プロの読み聞かせゲストによる公演</li> <li>・絵本に関するワークショップを開催</li> <li>・被災地の方 1 0 0 名を招待（大型バスで送迎）</li> <li>・プレイベントとして県内 4 箇所（八幡平、宮古、陸前高田、盛岡）に読み聞かせキャラバンで訪問し、イベントを P R した。</li> </ul> </li> </ol>
実 施 効 果 自 己 評 価	<p><b>事業効果</b></p> <p>メインイベント《絵本 Y O M I - 1 グランプリ》の本選出場者の発表は、『ミュージカル仕立て』『手作りの人形を操りながら』『アコーディオンなど楽器演奏を取り入れての読み』など、表現方法がバラエティに富んでいて、想像以上に、聞き応え、見応えのあるグランプリになった。小さい子ども達だけでなく、聴きに來られた普段読み聞かせをされている方からも、『人をひきつける読み聞かせを学んだ。聴き手の心理を学ぶことができ、有意義な時間になった。あらためて、読書ボランティアの役割の大きさを実感した』などの感想が寄せられ、岩手の読書ボランティアの皆さんへの刺激にもなったようだ。</p> <p>また、小、中、高校生の出場者の発表も大変素晴らしく、普段の音読や朗読の練習の成果を存分に発揮してもらった。</p> <p><b>自己評価</b></p> <ol style="list-style-type: none"> <li>初めての開催にあたり集客が心配されたが、当日は 5 0 0 人収容のアイーナホールに常時立ち見が出る状態になるほど、たくさんの来場者を迎えることができた。「読み」の持つ力、「表現」の魅力を認識する機会となった。</li> <li>このイベントを継続することで、“読み聞かせ活動をされている方” や、学校で音読の練習に励む子ども達のスキルアップに繋がり、岩手の子どもたちが小さい頃からたくさんの絵本に触れる環境づくりを目指していきたい。</li> </ol>